

令和4年度 海水浴場の水質調査結果（開設前）について

県民の憩いの場である海水浴場の水質等を把握し、県民の利用に資することを目的とし、今年度開設する県下の3海水浴場について調査を実施しました。

1 調査結果

- (1) 調査対象とした3海水浴場の水質は、いずれも環境省の定めた判定基準の「水質AA（エーエー）」に該当し、「適」判定でありました。
- (2) O-157は、3海水浴場全てで検出されませんでした。
- (3) 3海水浴場全てにおいて、海水中からは放射性セシウム及び放射性ヨウ素は検出されませんでした。

2 調査対象海水浴場

	海水浴場名	所在地
1	あわしま 淡島	阿南市睨町
2	きたわき 北の脇	阿南市中林町
3	おおずな 大砂	海部郡海陽町

【別紙】

1 海水浴場の水質調査について

(1) 調査結果

	海水浴場名	採水日	ふん便性大腸菌 群数 (個/100mL)	COD (mg/L)	pH		透明 度 (m)	油 膜 の有無	判定
					最小	最大			
1	淡 島	4月19日	不検出 (<2)	0.7	8.0	8.1	>1	なし	水質AA
2	北 の 脇	4月19日	不検出 (<2)	0.7	8.0	8.1	>1	なし	水質AA
3	大 砂	5月11日	不検出 (<2)	0.7	8.0	8.1	>1	なし	水質AA

* 数値は、同一水浴場に関して得た測定値の平均による。

(2) 調査方法

① 調査期間

4月19日から5月11日までの間における1日のうちの午前、午後の2回。

② 採水地点

各海水浴場2地点 (水深1.0~1.5m) について、表層 (0.5m) で採水を行った。

(3) 調査項目

① ふん便性大腸菌群数

② COD (化学的酸素要求量)

③ pH (水素イオン濃度)

④ 透明度

⑤ 油膜の有無

⑥ O-157 (1日1回, 2地点で調査を実施)

2 海水中の放射性物質濃度の測定結果

	海水浴場名	採水日	放射性物質濃度 (ベクレル/リットル)		
			ヨウ素131	セシウム134	セシウム137
1	淡 島	4月19日	不検出	不検出	不検出
2	北 の 脇	4月19日	不検出	不検出	不検出
3	大 砂	5月11日	不検出	不検出	不検出

※「不検出」とは、検出下限値を下回る場合である。

3 砂浜の空間線量率

砂浜における空間線量率については、常時監視を行っているモニタリングポストにおける空間線量率と同程度であることから、「放射線モニタリング情報共有・公表システム」のホームページの値をご参照ください。

【放射線モニタリング情報共有・公表システム（原子力規制委員会）】

全国の空間線量測定結果

<https://www.erms.nsr.go.jp/nra-ramis-webg/>

<参 考>

1 水浴場水質判定基準

判定については、下記の表に基づいて以下のとおりとする。

- (1) ふん便性大腸菌群数、油膜の有無、COD又は透明度のいずれかの項目が「不適」であるものを「不適」な水浴場とする。
- (2) 「不適」でない水浴場について、ふん便性大腸菌群数、油膜の有無、COD及び透明度によって、「水質AA」、「水質A」、「水質B」あるいは「水質C」を判定し、「水質AA」及び「水質A」であるものを「適」、「水質B」及び「水質C」であるものを「可」とする。
 - ・各項目の全てが「水質AA」である水浴場を「水質AA」とする。
 - ・各項目の全てが「水質A」以上である水浴場を「水質A」とする。
 - ・各項目の全てが「水質B」以上である水浴場を「水質B」とする。
 - ・これら以外のものを「水質C」とする。

項目 区分	ふん便性大腸菌群数	油膜の有無	C O D	透 明 度
適	水質AA 不検出 (検出下限2個/100mL)	油膜が認められない	2mg/L以下 (湖沼は3mg/L以下)	全透 (1m以上)
	水質A 100個/100mL以下	油膜が認められない	2mg/L以下 (湖沼は3mg/L以下)	全透 (1m以上)
可	水質B 400個/100mL以下	常時は油膜が認められない	5mg/L以下	1m未満～ 50cm以上
	水質C 1,000個/100mL以下	常時は油膜が認められない	8mg/L以下	1m未満～ 50cm以上
不適	1,000個/100mLを超えるもの	常時油膜が認められる	8mg/L超	50cm未満※

(注) 判定は、同一水浴場に関して得た測定値の平均による。

「不検出」とは、平均値が検出下限未満のことをいう。

透明度(※の部分)に関しては、砂の巻き上げによる原因は評価の対象外とすることができる。

2 水浴場の放射性物質に関する指針(環境省)

(1) 水質の目安(暫定的な値)

- ・放射性セシウム : 10ベクレル/リットル
(放射性セシウム134及び放射性セシウム137の合計)

(2) 砂浜における空間放射線量率

- ・特に指針値は定められていない。

3 県内5地点をサーベイメータにより調査した地上1m高さでの空間放射線量率

期 間	測定結果 (μGy/h)
平成26年6月～平成27年2月	0.038～0.064